



## 岐阜県内議会トップ20公開 可児市議会が首位 先進的な議会改革モデル 高山市議会、多治見市議会が続く 「議会改革度調査2017」ランキング 早大マニフェスト研調べ

地方から政治を変える取り組みを行う早稲田大学マニフェスト研究所は6月20日、2017年度「議会改革度調査」の岐阜県内ランキング上位を公開しました。

「地域課題解決型キャリア教育支援」で注目を集める可児市が首位。高山市、多治見市が続き、マニフェスト大賞受賞歴のある議会がトップ3を占めました。

▽詳細は以下のURLからご覧ください

<http://www.waseda-manifesto.jp/gikaikaikaku>



### ▼岐阜県内の議会ランキングTOP20

※総合順位の300位以下もしくは前年未回答は「-」と表記。 ※岐阜県内は31議会が回答（回答率72%）

順位	議会名	総合順位	前年比	順位	議会名	総合順位	前年比
1	可児市議会	7	+12	11	瑞浪市議会	-	-
2	高山市議会	27	+2	12	美濃加茂市議会	-	-
3	多治見市議会	129	-46	13	恵那市議会	-	-
4	土岐市議会	293	-6	14	山県市議会	-	-
5	中津川市議会	299	+7	15	下呂市議会	-	-
6	瑞穂市議会	-	-	16	岐阜市議会	-	-
7	関市議会	-	-	17	御嵩町議会	-	-
8	岐阜県議会	-	-	18	各務原市議会	-	-
9	飛騨市議会	-	-	19	北方町議会	-	-
10	川辺町議会	-	-	20	羽島市議会	-	-

### ■TOP3議会、注目議会の特徴

- ・1位【可児市議会】大学ゼミ生に議会報告会などに参加してもらい、外部評価につなげる取り組みを実施。県立高校を中心としたキャリア教育支援を行い、毎年地域課題懇談会を開催している。
- ・2位【高山市議会】「議会基本条例推進協議会」を設置し、常任委員会、議会事務局など既存組織を活用した3分科会と6ワーキンググループで検証作業と課題解決に向けた取り組みを実施している。
- ・3位【多治見市議会】第7次総合計画について、所管する常任委員会において進捗状況の検証を開始。「地域のちから」をテーマに「市民と議会との対話集会」を車座形式にて8会場で開催。
- ・注目【中津川市議会】教育委員会と連携し中学校生徒会サミットを議場で開催。「市民と議会の対話集会」で出た意見は行政からの回答内容をネット公開。タブレット導入でペーパーレス議会を実践。

### ▼議会改革度調査2017について

【調査概要】 2018年2月下旬にメールや郵送で調査依頼を全地方議会に送付し1,318議会が回答。（回答率74%）。2010年度から今回で8回目の調査となる。

≫詳細：<http://www.maniken.jp/gikai/2017gaiyo.pdf>

◇ 今後、「議会改革度調査2017」の新たな情報は早大マニ研HPで公開します。

<お問合せ先> 早稲田大学マニフェスト研究所 事務局：担当 永尾、青木  
TEL：03-6214-1315 E-MAIL：mani@maniken.jp HP：<http://www.waseda-manifesto.jp/gikaikaikaku>